

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人有明海ぐるりんネット

事業の成果

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、活動の基軸である例会活動は勿論、他の活動計画は、縮小や中止を余儀なくされた。年次理事会や総会も書面による決議となった。

そのような状況下ではあったが、定例会は可能な限り開催し、交流の輪を広げる活動としての出張交流会は、吉野ヶ里松隈地区小水力発電見学を行ない、地元で活躍している団体との貴重な意見交換の場となった。

また、毎年恒例となったカキ礁復活支援イベントは、例年通り開催することができた。

さらに、新しい情報発信活動として、10月20日オープンした東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」において、代表理事による講演「有明海の誕生から現在までを鳥瞰する」は、人数制限の中ではあったが、25名の市民の方々の参加を得た。今後ともラムサール登録湿地で活動する団体との交流を深め、東よか干潟ビジターセンターにおける内容充実にも協力、寄与したいと考えている。

①有明海の魅力を探り、広報する活動

★定例会及び出張交流会

定例会 : 7月、10月のみ開催 (コロナ禍での例会開催の為)

出張例会 : 11月7日佐賀県吉野ヶ里町松隈地区小水力発電見学及び地元活動団体との交流会

②有明海の新たな魅力創生に寄与する活動

★東よか干潟ビジターセンターひがさす開館記念

講師 : NPO 法人有明海ぐるりんネット代表理事 荒牧軍治

実施日 : 令和2年10月25日 (日) 10:00~11:30

実施場所 : 東よか干潟ビジターセンターひがさすレクチャールーム

参加者数 : 一般市民25名

★カキ礁復活支援イベント : 竹切出し作業 と現場竹立て作業 : (嘉瀬川交流軸共催)

実施日 : 令和2年6月13日 (土) 9:30~12:00

実施場所 : 佐賀市水ものがたり館周辺

参加者数 : スタッフ8名、一般参加者27名 (大人25名、子供2名)

実施日 : 令和2年8月1日 (土) 10:30~16:00

実施場所 : 佐賀県有明海漁協久保田支所海域

参加者数 : スタッフ8名、一般参加者25名 (大人19名、子供6名)

備船 : 2隻、船頭3名

★イベント出展中止

③情報発信

※公式サイト充実・年間更新作業、干潟の生き物と渡り鳥のイラスト制作

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益者対象の範囲及び人数	支出額 (千円)
①有明海に関連した環境教育及び生涯教育に関する事業	有明海ぐるりんネット 通常定例会	原則として隔月1回 (第2木曜)	MIZ・P-CSR 研究所 佐賀市民 活動プラザ	3	会員 20 県内・県外	20
	出張定例会 (宿泊中止)		佐賀県 吉野ヶ里町	5	県内・県外 (関係者) 5	
②有明海沿岸域の地域連携及び地域づくりに関連する事業	東よか干潟ビジター センターひがさす 開所 講演会	10月25日	東よか干潟 ビジター センター	5	県内、県外 (不特定) 25名	0
	カキ礁復元 竹切り出し作業 嘉瀬川交流軸 ぐるりんネット共催	6月13日	佐賀市 水ものがたり館周辺	8	県内、県外 (不特定) 27名	13
	カキ礁復元 竹立て作業 嘉瀬川交流軸 ぐるりんネット共催	8月1日	佐賀県 有明海 海域	8	県内、県外 (不特定) 25名	48
	佐賀県吉野ヶ里 小主力発電見学会と 地元意見交換会	11月7日	佐賀県	5	会員 16名 県内 10名 (関係者)	92
③有明海及び有明海沿岸域の生活、文化、観光等の向上、振興に関する事業	生き物イラスト制作	2月～	佐賀県	1	国内外 (不特定)	50
	公式サイト更新作業	4月～		3		50